

2021年6月14日

株式会社 **ブルボン**

 新潟食料農業大学

## 新潟食料農業大学へのサポート事業 自転車競技部の活動支援を2021年4月に開始！



新潟食料農業大学 自転車競技部ユニフォーム デザイン

株式会社ブルボン（本社：新潟県柏崎市、代表取締役社長：吉田康）は、新潟食料農業大学自転車競技部の活動支援を2021年4月より開始いたしました。

（株）ブルボンは、アスリートサポートプログラム「ウィングラム」ブランドの商品を通じた活動のサポートを進めます。また、新潟食料農業大学は、指定強化部に位置付けている自転車競技部の更なる強化と全国大会での上位入賞を目指して取り組みを進めてまいります。

## 〈 取り組みのコンセプト 〉

㈱ブルボンは、菓子・飲料・食品の開発・製造・販売を通じて豊かな生活と健康への寄与など、多くの方々の幸せな生活に深く関わるとともに“文化・芸術”や“スポーツ”の支援活動ならびに子供たちの情操を育む社会貢献活動など「心と体の健康づくり」に取り組んでいます。

スポーツ支援においては、水球チームへのネーミングライツや選手へのサポート、水球日本代表のオフィシャルパートナー、「三笠宮杯全日本ダンススポーツ選手権」の活動協力に加えダンススポーツの次世代育成、スケートボードスポーツの振興サポートなど積極的な取り組みを行っています。その中でも、当社地元の新潟県柏崎市で長年育まれてきた水球においては、伝統を発展させるとともに水球チーム「ブルボン ウォーターポロクラブ 柏崎」をネーミングライツで支援しています。柏崎の地で鍛え抜き世界を目指すアスリートのサポートと大舞台への本願成就、加えてスポーツが生み出すエネルギーにより多くの人の心に感情が灯り市民の一体感醸成や笑顔づくり、地域活性化の取り組みを進めてきました。

この度の新潟食料農業大学様との取り組みは、共通する“食”でのご縁をきっかけとしてスタートしました。大学指定強化部の自転車競技部を当社の勝つためのスポーツ栄養プログラム「ウィングラム」シリーズでサポートしてまいります。

新潟食料農業大学は、「食」の総合大学を目指し「食」と「農」と「ビジネス」を一体的に学ぶことのできる大学として、世界をリードする“食のジェネラリスト”育成を行っています。その中で自転車競技部は指定強化部として開学年と同じ2018年に創部しました。

スポーツ科学専門家の指導のもと、メインキャンパスの新潟県胎内市の自然豊かな練習コースとパワーデータ解析による科学的な指導で、創部1年目より全日本学生選手権(インカレ)に出場しました。学内には室内トレーニング施設を設置するとともに、遠征用バスの随時運行など部員が自主練習や大会参加に専念できる環境を整備しています。

自転車競技部は大学スポーツの中でもあまり例を見ず、種々の協力や支援を受けながらの活動実施となります。本学自転車競技部におきましても、サイクリングイベント「ツールド胎内」での出会いをきっかけに2020年から地元自転車メーカーの(有)佐上商会様のサポートをいただいています。

そのような中、2021年に開催した新潟食料研究機構の発足シンポジウムにおいて㈱ブルボンの吉田社長より「食と健康でビジネスチャンスを広げる」と題した講演をいただきました。お話の中には健康ビジネスにおける諸研究やSDGsの諸課題解決に貢献する商品開発などがあり、本学が学生の指導で行っている「食とスポーツの融合」という理念との共通性からこの度の取り組みへとつながりました。

本学の自転車競技部は、提供を受ける「ウィングラム」ブランドの商品を活用しながら、スポーツを通じた自己成長や目標実現へのエネルギー強化などによりインカレを含む全国大会での優秀な成績を収めていきたいと考えています。

## 〈「ウィングラム」シリーズについて〉

「WINGRAM (ウィングラム)」は、持久系アスリートに向けた、勝つ (WIN) ためのスポーツ栄養プログラム (PROGRAM) です。持久系糖質 (パラチノーズ®) を配合した「エナジックウォーター」および「ハイカーボ300」は、ウォーターローディング<sup>注1</sup>やカーボローディング<sup>注2</sup>などを実現し、持久系運動パフォーマンスをサポートします。栄養補給シーンを5つのステージに分類し、各シーンに最適な栄養成分を配合しました。

また、「ウィングラム」シリーズは、米国BSCG社によるアンチドーピング認定を取得していますので、アスリートの方に安心してご利用いただけます。

注1) ウォーターローディングとは、運動前から定期的な水分補給を行い、体を水分で満たすことにより、運動中の体温上昇を抑えるための水分補給法です。

注2) カーボローディングとは、トレーニング量を減らし、お米・パン・麺などの糖質を普段の食事よりも多く摂ることで、運動に必要なエネルギー源であるグリコーゲンを増やす調整法です。

以 上